

令和6年度 財政状況資料集

総括表（市町村）

都道府県名	北海道		市町村類型	政令指定都市	指定団体等の指定状況		区分		令和6年度(千円)		令和5年度(千円)		区分		令和6年度(千円・%)	令和5年度(千円・%)	
	財政健全化等	×			歳入総額	1,239,448,780	1,209,468,652	実質収支比率	0.8	1.1							
市町村名	札幌市		地方交付税種地	1-8	財源超過	×	歳出総額	1,229,157,420	1,200,091,653	経常収支比率	98.0	95.4					
					財源超過	×	歳入歳出差引	10,291,360	9,376,999	(※1)	(100.1)	(100.0)					
人口	令和2年国調(人)	1,973,395	産業構造(※5)	中部	×	翌年度に繰越すべき財源	5,681,332	3,125,735	標準財政規模	564,838,895	553,530,274						
	平成27年国調(人)	1,952,356		近畿	×	実質収支	4,610,028	6,251,264	財政力指数	0.70	0.71						
	増減率(%)	1.1		単年度収支	-1,641,236	-1,570,086	公債費負担比率	13.7	13.6								
住民基本台帳人口(※7)	令07.01.01(人)	1,955,678	第1次	低開発	×	積立金	2,210	587	健全化判断比率	-	-						
	うち日本人(人)	1,935,013		3,983	3,790	指数表選定	○	積立金取崩し額	5,927,000	2,500,000	実質赤字比率	-	-				
	令06.01.01(人)	1,956,928	第2次	標準財政収入額	324,718,484	319,729,869	資金不足比率(※4)	5.4	-								
	うち日本人(人)	1,939,061		0.5	0.5	115,924	118,503	病院事業会計	-	-							
	増減率(%)	-0.1	14.2	15.4	標準財政需要額	474,109,798	450,443,774	実質公債費比率	3.2	2.9							
	うち日本人(%)	-0.2	697,967	645,868	標準税収入額等	403,725,728	397,413,384	将来負担比率	22.2	18.2							
面積(km ²)	1121.26		85.3	84.1	経常経費充当一般財源等	566,956,955	532,463,168										
人口密度(人/km ²)	1,760				歳入一般財源等	675,377,236	668,851,128										
世帯数(世帯)	969,161																
職員の状況(※8)																	
特別職等	区分	定数	1人あたり平均給料月額(百円)	一般職員等(※6)	区分	職員数(人)	給料月額(百円)	1人あたり平均給料月額(百円)	地方債現在高	1,113,125,482	1,103,281,024						
	市区町村長	1	12,800	一般職員	10,645	32,190,480	3,024	うち公的資金	14,172,495	14,813,554							
	副市区町村長	3	10,300	うち消防職員	1,805	5,346,410	2,962	地方債現在高(臨時財政対策債除き)	616,636,549	575,021,441							
	教育長	1	8,300	うち技能労務職員	991	2,980,928	3,008	債務負担行為額(支出予定額)	330,620,521	302,814,204							
	議会議長	1	10,400	教育公務員	9,002	31,652,729	3,516	収益事業収入	4,293,932	4,740,568							
	議会副議長	1	9,500	臨時職員	-	-	-	土地開発基金現在高	52,154,251	52,025,904							
	議会議員	66	8,600	合計	19,647	63,843,209	3,250	財政調整基金	26,068,373	28,893,163							
					ラスパイレシ指数		99.2		積立金現在高	52,599	198,636						
									減債基金	78,151,502	82,511,320						
									その他特定目的基金								
一般会計等の一覧																	
項番	会計名	事業会計の一覧			公営企業(法適)の一覧			公営企業(法非適)の一覧			関係する一部事務組合等一覧		地方公社・第三セクター等一覧		(※3)		
(1)	一般会計	(6)	駐車場会計	(10)	病院事業会計	(16)	北海道市町村備荒資金組合	(19)	(公財)札幌市中小企業共済センター								
(2)	土地区画整理会計	(7)	国民健康保険会計	(11)	中央卸売市場事業会計	(17)	北海道後期高齢者医療広域連合	(20)	(一財)札幌市住宅管理公社								
(3)	母子父子寡婦福祉資金貸付会計	(8)	後期高齢者医療会計	(12)	軌道整備事業会計	(18)	石狩西部広域水道企業団	(21)	(一財)さっぽろ水道サービス協会								
(4)	基金会計	(9)	介護保険会計	(13)	高速電車事業会計	(22)	(公財)さっぽろ青少年女性活動協会	(23)	(一財)札幌産業流通振興協会								
(5)	公債会計	(14)	水道事業会計	(15)	下水道事業会計	(24)	(一財)札幌市下水道資源公社	(25)	(一財)札幌市スポーツ協会								
		(26)	(公財)札幌市公園緑化協会	(27)	(一財)札幌勤労者職業福祉センター	(28)	(公財)札幌市芸術文化財団										

(注釈) ※1: 経常収支比率の()内の数値は、「減収補填債(特例分)」及び「臨時財政対策債」を除いて算出したものである。
 ※2: 各会計の一覧は主な会計(10会計まで)を記載している。
 ※3: 地方公共団体が損失補填等を行っている出資法人で、健全化法の算出対象となっている団体については、「地方公社・第三セクター等」の団体名に○印を付与している。
 ※4: 資金不足比率欄には、資金が不足している会計のみ記載している。
 ※5: 産業構造の比率は、分母を就業人口総数とし、分類不能の産業を除いて算出。
 ※6: 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が1人又は2人の場合は、「給料月額(百円)」と「一人当たり給料月額(百円)」を「アスタリスク(*)」としている。(その他、数値のない欄については、すべてハイフン(-)としている)。
 ※7: 人口については、調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※8: 職員の状況については、調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

(1) 普通会計の状況 (市町村)

歳入の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額	構成比	経常一般財源等	構成比
地方税	356,657,215	28.8	323,995,492	57.2
地方譲与税	5,454,865	0.4	5,454,865	1.0
利子割交付金	119,664	0.0	119,664	0.0
配当割交付金	1,139,794	0.1	1,139,794	0.2
株式等譲渡所得割交付金	1,758,803	0.1	1,758,803	0.3
分離課税所得割交付金	369,199	0.0	369,199	0.1
地方消費税交付金	54,310,858	4.4	54,310,858	9.6
ゴルフ場利用税交付金	103,905	0.0	103,905	0.0
自動車取得税交付金	-	-	-	-
軽油引取税交付金	6,554,416	0.5	6,554,416	1.2
自動車税環境性能割交付金	661,247	0.1	661,247	0.1
法人事業税交付金	4,548,798	0.4	4,548,798	0.8
地方特例交付金等	13,625,342	1.1	13,625,342	2.4
住宅借入金等特別税額控除減収補填特例交付金	2,343,611	0.2	2,343,611	0.4
定額減税減収補填特例交付金	11,188,442	0.9	11,188,442	2.0
新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特例交付金	93,289	0.0	93,289	0.0
地方交付税	153,237,388	12.4	149,114,969	26.3
普通交付税	149,114,969	12.0	149,114,969	26.3
特別交付税	4,122,398	0.3	-	-
震災復興特別交付税	21	0.0	-	-
(一般財源計)	598,541,494	48.3	561,757,352	99.2
交通安全対策特別交付金	549,557	0.0	549,557	0.1
分担金・負担金	1,832,030	0.1	-	-
使用料	11,057,383	0.9	3,024,347	0.5
手数料	8,873,300	0.7	15	0.0
国庫支出金	313,456,113	25.3	-	-
国有提供交付金(特別区財調交付金)	51,869	0.0	51,869	0.0
都道府県支出金	68,336,548	5.5	-	-
財産収入	12,508,055	1.0	731,156	0.1
寄附金	4,336,757	0.3	-	-
繰入金	14,826,759	1.2	-	-
繰越金	6,164,299	0.5	-	-
諸収入	103,495,616	8.4	191,941	0.0
地方債	95,419,000	7.7	-	-
うち減収補填債(特例分)	-	-	-	-
うち臨時財政対策債	11,998,000	1.0	-	-
歳入合計	1,239,448,780	100.0	566,306,237	100.0

地方税の状況 (単位 千円・%)				
区分	収入済額	構成比	超過課税分	
普通税	319,111,526	89.5	4,429,056	
法定普通税	319,111,526	89.5	4,429,056	
市町村民税	169,310,412	47.5	4,429,056	
個人均等割	2,978,816	0.8	-	
所得割	138,572,196	38.9	-	
法人均等割	7,468,296	2.1	-	
法人税割	20,291,104	5.7	4,429,056	
固定資産税	130,467,196	36.6	-	
うち純固定資産税	130,067,557	36.5	-	
軽自動車税	3,043,422	0.9	-	
市町村たばこ税	16,290,496	4.6	-	
鉱産税	-	-	-	
特別土地保有税	-	-	-	
法定外普通税	-	-	-	
目的税	37,545,689	10.5	-	
法定目的税	37,545,689	10.5	-	
入湯税	371,487	0.1	-	
事業所税	8,941,535	2.5	-	
都市計画税	28,232,667	7.9	-	
水利地益税等	-	-	-	
法定外目的税	-	-	-	
旧法による税	-	-	-	
合計	356,657,215	100.0	4,429,056	

区分	令和6年度	令和5年度
徴収率(%)	99.6	99.2
現・計	99.4	98.6
年	99.9	99.9
市町村民税	99.4	98.6
純固定資産税	99.9	99.6

公営事業等への繰出		国民健康保険事業会計の状況	
合計	109,265,827	実質収支	623,519
下水道	18,194,727	再差引収支	-3,689,627
交通	5,442,199	加入世帯数(世帯)	235,071
病院	2,584,936	被保険者数(人)	314,339
上水道	2,238,753	被保険者	97
国民健康保険	19,657,772	保険料(料)収入額	-
その他	61,147,440	国庫支出金	-
		保険給付費	407

歳出の状況 (単位 千円・%)				
目的別歳出の状況 (単位 千円・%)				
区分	決算額 (A)	構成比	(A)のうち普通建設事業費	(A)のうち充当一般財源等
議会費	1,846,530	0.2	-	1,846,530
総務費	63,919,426	5.2	9,344,056	43,672,092
民生費	542,980,101	44.2	4,057,438	249,435,560
衛生費	83,845,065	6.8	25,666,608	42,187,608
労働費	946,780	0.1	-	630,557
農林水産業費	740,754	0.1	62,423	716,607
商工費	96,187,732	7.8	523,389	8,803,857
土木費	142,205,446	11.6	72,693,512	78,538,924
消防費	19,754,263	1.6	2,651,026	17,102,960
教育費	174,961,868	14.2	29,927,734	125,526,437
災害復旧費	175,694	0.0	-	40,694
公債費	95,923,538	7.8	-	92,896,818
諸支出金	5,670,223	0.5	228,024	3,687,232
前年度繰上充用金	-	-	-	-
歳出合計	1,229,157,420	100.0	145,154,210	665,085,876

性質別歳出の状況 (単位 千円・%)					
区分	決算額	構成比	充当一般財源等	経常経費充当一般財源等	経常収支比率
義務的経費計	685,921,818	55.8	387,286,500	352,962,135	61.0
人件費	175,040,048	14.2	149,979,918	145,299,543	25.1
うち職員給	126,768,002	10.3	107,113,773	-	-
扶助費	415,545,999	33.8	144,997,531	115,353,541	19.9
公債費	95,335,771	7.8	92,309,051	92,309,051	16.0
元利償還金	95,060,958	7.7	92,034,238	92,034,238	15.9
うち元金	85,574,542	7.0	83,042,566	83,042,566	14.4
うち利子	9,486,416	0.8	8,991,672	8,991,672	1.6
一時借入金利子	274,813	0.0	274,813	274,813	0.0
その他の経費	397,905,698	32.4	240,387,985	213,994,820	37.0
物件費	124,916,696	10.2	87,516,841	74,978,534	13.0
維持補修費	31,609,376	2.6	28,600,858	28,549,226	4.9
補助費等	65,968,072	5.4	57,783,042	45,123,503	7.8
うち一部事務組合負担金	107,544	0.0	107,544	107,544	0.0
繰入金	79,992,805	6.5	64,817,658	64,817,657	11.2
積立金	4,290,596	0.3	3,803	-	-
投資・出資金・貸付金	91,128,153	7.4	1,665,783	525,900	0.1
前年度繰上充用金	-	-	-	-	-
投資的経費計	145,329,904	11.8	37,411,391	-	-
うち人件費	1,771,390	0.1	459,679	-	-
普通建設事業費	145,154,210	11.8	37,370,697	-	-
うち補助	54,940,622	4.5	5,125,740	-	-
うち単独	88,884,594	7.2	32,111,963	-	-
災害復旧事業費	175,694	0.0	40,694	-	-
失業対策事業費	-	-	-	-	-
歳出合計	1,229,157,420	100.0	665,085,876	-	-

(注釈)
普通建設事業費の補助事業費には受託事業費のうちの補助事業費を含み、単独事業費には同級他団体施行事業負担金及び受託事業費のうちの単独事業費を含む。

(2)各会計、関係団体の財政状況及び健全化判断比率（市町村）

令和6年度 北海道札幌市

一般会計等の財政状況(単位:百万円)

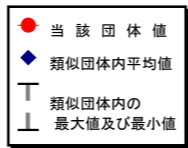
会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
1 一般会計	1,240,188	1,230,300	9,888	4,218	14,926	1,113,125	
2 土地区画整理会計	820	820	0	0	642	-	
3 母子父子寡婦福祉資金貸付会計	149	45	104	93	-	384	
4 基金会計	2,470	2,171	299	299	-	-	
5 公債会計	393,921	393,921	0	-	188,403	-	
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50							
51							
52							
53							
54							
55							
56							
57							
58							
59							
60							
61							
62							
63							
64							
65							
66							
67							
68							
69							
70							
71							
72							
73							
74							
75							
76							
77							
78							
79							
80							
81							
82							
83							
84							
85							
86							
87							
88							
89							
90							
91							
92							
93							
94							
95							
96							
97							
98							
99							
100							
101							
102							
103							
104							
105							
106							
107							
108							
109							
110							
111							
112							
113							
114							
115							
116							
117							
118							
119							
120							
121							
122							
123							
124							
125							
126							
127							
128							
129							
130							
131							
132							
133							
134							
135							
136							
137							
138							
139							
140							
141							
142							
143							
144							
145							
146							
147							
148							
149							
150							
151							
152							
153							
154							
155							
156							
157							
158							
159							
160							
161							
162							
163							
164							
165							
166							
167							
168							
169							
170							
171							
172							
173							
174							
175							
176							
177							
178							
179							
180							
181							
182							
183							
184							
185							
186							
187							
188							
189							
190							
191							
192							
193							
194							
195							
196							
197							
198							
199							
200							
201							
202							
203							
204							
205							
206							
207							
208							
209							
210							
211							
212							
213							
214							
215							
216							
217							
218							
219							
220							
221							
222							
223							
224							
225							
226							
227							
228							
229							
230							
231							
232							
233							
234							
235							
236							
237							
238							
239							
240							
241							
242							
243							
244							
245							
246							
247							
248							
249							
250							
251							
252							
253							
254							
255							
256							
257							
258							
259							
260							
261							
262							
263							
264							
265							
266							
267							
268							
269							
270							
271							
272							
273							
274							
275							
276							
277							
278							
279							
280							
281							
282							
283							
284							
285							
286							
287							
288							
289							
290							
291							
292							
293							
294							
295	</						

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

令和6年度

北海道札幌市

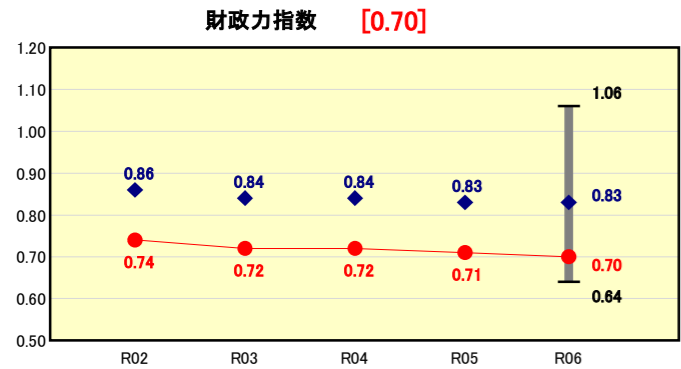
人口	1,955,678	人(R7.1.1現在)	実質赤字比率	-	%
うち日本人	1,935,013	人(R7.1.1現在)	連結実質赤字比率	-	%
面積	1,121.26	km ²	実質公債費比率	3.2	%
歳入総額	1,239,448,780	千円	将来負担比率	22.2	%
歳出総額	1,229,157,420	千円	市町村類型	R02 政令市 R03 政令市 R04 政令市	
実質収支	4,610,028	千円	(年度毎)	R05 政令市 R06 政令市	
標準財政規模	564,838,895	千円			
地方債現在高	1,113,125,482	千円			



※市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。
 ※「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。
 ※人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。
 ※「定員管理の状況」の「人口1,000人当たり職員数」の算出に用いる職員数及び「給与水準(国との比較)」の「ラスパイレス指数」については、各調査対象年度の地方公務員給与実態調査に基づいている。

財政力

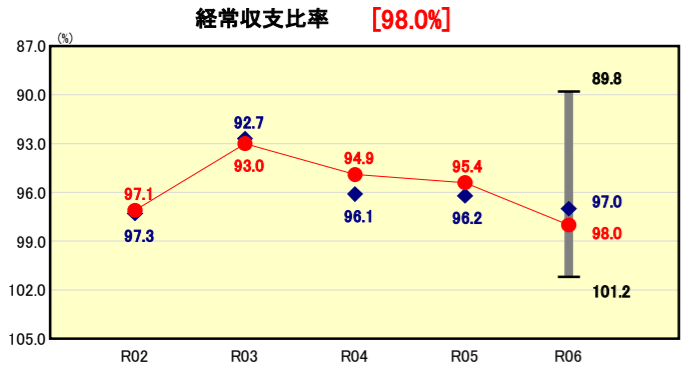
類似団体内順位 17/20 全国平均 0.49 北海道平均 0.27



財政力指数の分析欄
 令和6年度は、子ども子育て費の皆増等による基準財政需要額の増が、固定資産税等の増による基準財政収入額の増を上回ったため、財政力指数が低下した。

財政構造の弾力性

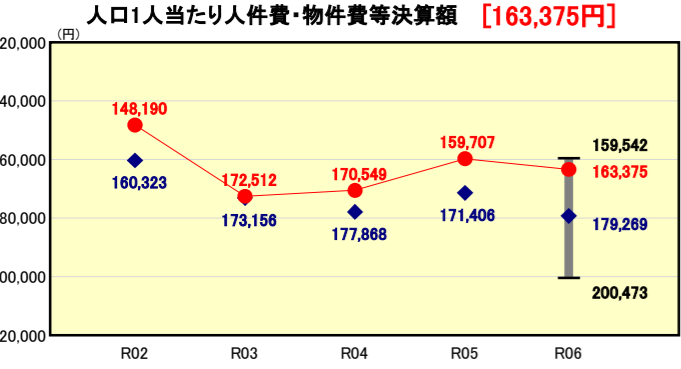
類似団体内順位 10/20 全国平均 93.8 北海道平均 92.8



経常収支比率の分析欄
 本市の総合計画である「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」における行財政運営の取組を進めた一方、障がい福祉や児童福祉などの扶助費や給料月額等の引上げ等による人件費の増などの経常的支出が増加した結果、類似団体平均97.0%を上回る98.0%と、類似団体内10位となった。
 今後も、扶助費等の経常的支出の増加や、公共施設の老朽化に伴う施設更新費用の増加により公債費の増加も見込まれることから、引き続き健全な行財政運営を行うための取組を行い、財政構造の弾力性向上に努めていく。

人件費・物件費等の状況

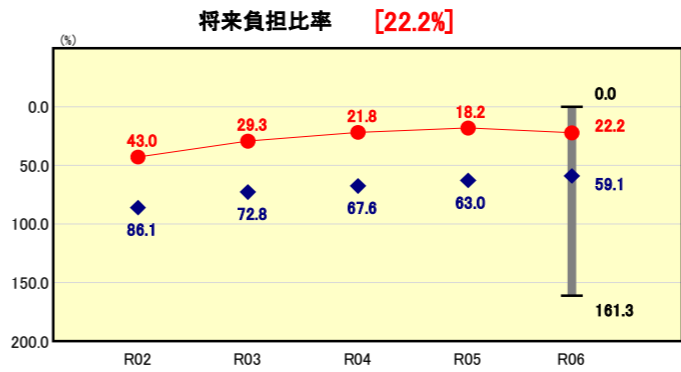
類似団体内順位 2/20 全国平均 169,281 北海道平均 226,122



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析欄
 令和6年度は、システム標準化の対応等や全体的な委託料の増等による物件費の増や給料月額等の引上げ、退職人数の増に伴う退職手当の増などによる人件費の増等により、昨年度から3,668円(+2.3%)の増となった。維持補修費には、類似団体ではほぼ実施されていない除雪費が含まれる一方で、人件費については効率的な職員配置に努めてきたことにより類似団体平均を大幅に下回っており、類似団体平均179,269円を下回る163,375円と、類似団体内2番目に低くなっている。
 今後も引き続き効率的な職員配置等による人件費の見直しや、物件費の抑制に

将来負担の状況

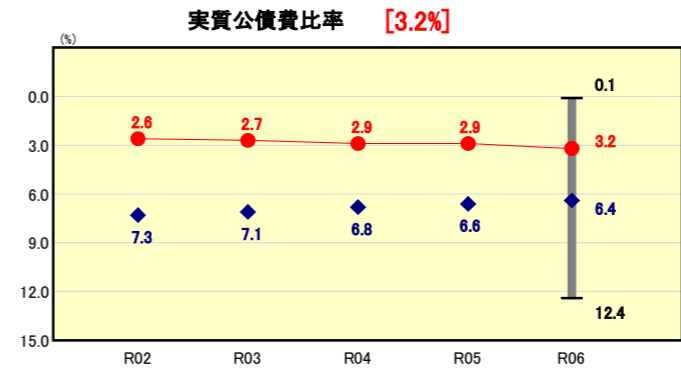
類似団体内順位 7/20 全国平均 6.2 北海道平均 16.6



将来負担比率の分析欄
 主に地方債残高が増加し、基準財政需要額算入見込額が減少したことにより、類似団体平均59.1%を下回る22.2%と、類似団体内7位となっている。
 今後も、本市の将来を見据えた真に必要な分野には積極的な投資を行う一方、世代間の負担の平準化を考慮しつつ、将来世代に過度な負担を残さない財政運営を継続していく。

公債費負担の状況

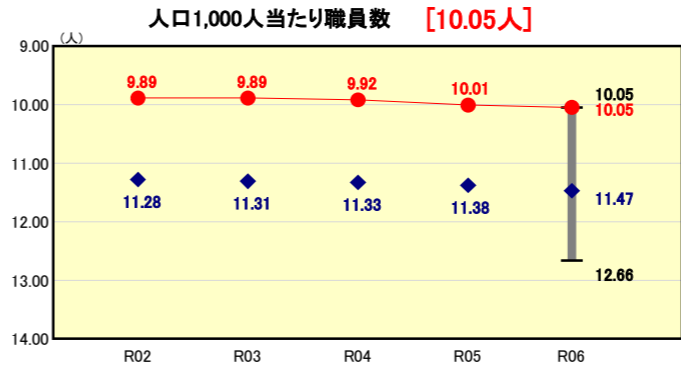
類似団体内順位 3/20 全国平均 5.6 北海道平均 7.2



実質公債費比率の分析欄
 令和6年度の値は令和4年度から令和6年度までの3か年平均で算出しており、令和3年度単年度の比率2.77%が令和6年度単年度の比率3.61%に置き換わったことに伴い、3か年平均は3.2%と増加したが、類似団体平均6.4%を下回っている。
 また、令和6年度単年度の比率は、主に基準財政需要額算入が減少したことにより、令和5年度単年度の比率3.06%と比べ、0.55ポイント増加している。
 今後も、本市の将来を見据え、真に必要な分野には積極的に投資を行う一方、世代間の負担の平準化に考慮しつつ、将来世代に過度の負担を残さない財政運営を継続していく。

定員管理の状況

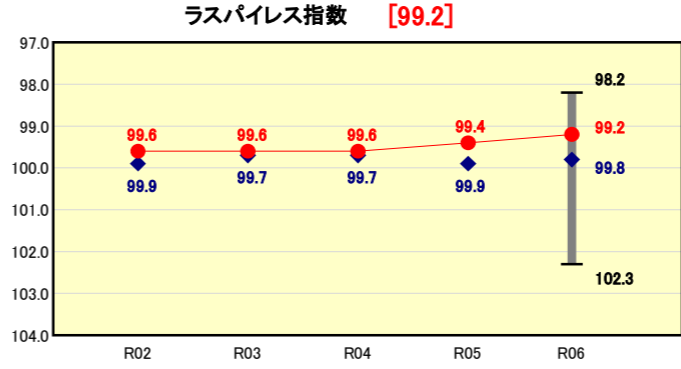
類似団体内順位 1/20 全国平均 8.41 北海道平均 10.63



人口1,000人当たり職員数の分析欄
 「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」における行財政運営の取組(民間活力の導入や専門性の導入を進めるべき分野の見極め等)を継続し、効率的な職員配置等に努めてきたことにより、類似団体平均11.47人を下回る10.05人と類似団体内最も低くなっている。
 今後は、高齢者の増加に伴い、保健福祉など人的資源が必要な分野における業務増の可能性のあるものの、民間活力の導入や行政DXの推進などにより、引き続き適切な定員管理に努めていく。

給与水準(国との比較)

類似団体内順位 5/20 全国市平均 98.6 全国町村平均 96.4



ラスパイレス指数の分析欄
 札幌市においては、市内民間企業の給与水準との均衡を維持するため、人事委員会勧告に基づく給与の改定を行っており、ラスパイレス指数は類似団体平均99.8を下回る99.2と類似団体内5番目に低くなっている。
 今後も人事委員会勧告に基づき、給与水準の適正化に努めていく。

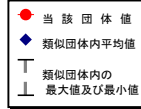
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

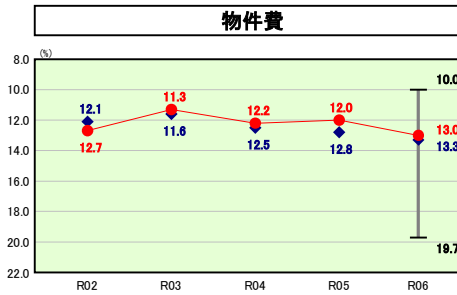
北海道札幌市

経常収支比率の分析

人口	1,955,678	人(R7.1.1現在)	実収赤字比率	-	%
うち日本人	1,935,013	人(R7.1.1現在)	連結実収赤字比率	-	%
面積	1,121.26	km ²	実収公債負担比率	3.2	%
歳入総額	1,239,448,780	千円	将来負担比率	22.2	%
歳出総額	1,229,157,420	千円	市町村類型	R02 政令市 R03 政令市 R04 政令市	
実収収支	4,610,028	千円	(年度毎)	R05 政令市 R06 政令市	
標準財政規模	564,838,895	千円			
地方債現在高	1,113,125,482	千円			



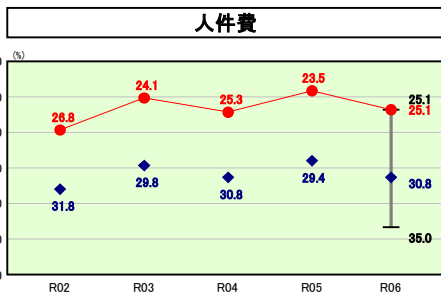
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に記載されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



類似団体内順位 9/20 全国平均 15.6 北海道平均 14.6

物件費の分析欄

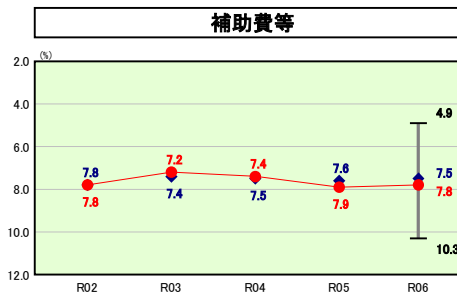
物件費は、令和5年度と比較し、経常経費に充当された一般財源は78億円の増となり、昨年度から1%増の13.0%となった。これは、新型コロナウイルス予防接種の定期接種に伴う経常経費の増加、また全体的な委託料の増等による影響を受けている。
 令和6年度決算においては、類似団体平均を下回る13.0%と類似団体中9番目に低くなっているところであることから、今後も引き続き物件費の縮減に努めていく。



類似団体内順位 1/20 全国平均 26.6 北海道平均 23.6

人件費の分析欄

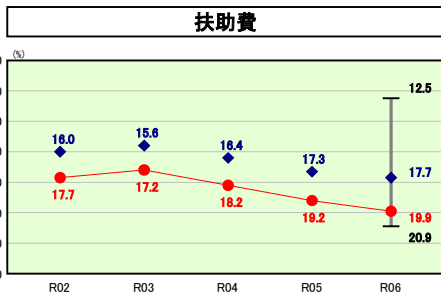
「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2023」における行財政運営の方針等に基づき、人件費の抑制に努めた結果、給料月額等の引上げ等の影響はあるものの、類似団体平均30.8%を下回る25.1%と類似団体中最も低くなっている。
 今後も、限られた人材の効率的・効果的な職員配置を行うとともに人事委員会勧告の状況を注視し、より適正な人件費になるよう努めていく。



類似団体内順位 14/20 全国平均 10.7 北海道平均 11.7

補助費等の分析欄

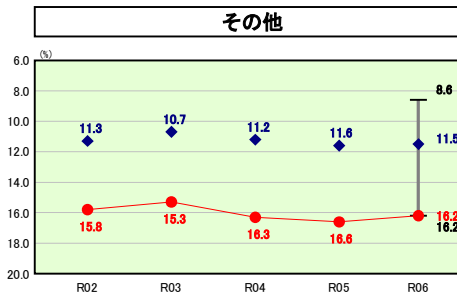
補助費は、令和5年度と比較して0.1%減の7.8%となった。
 昨年度と割合は大きな変動はないものの、依然として類似団体平均7.5%を上回っている状態であることから、更なる事業の見直し等により、今後も経費の縮減に努めていく。



類似団体内順位 10/20 全国平均 13.4 北海道平均 12.2

扶助費の分析欄

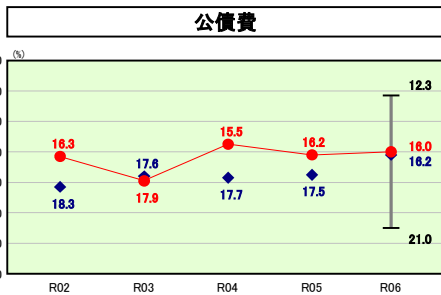
扶助費は、類似団体平均17.7%を上回る19.9%と類似団体中18位となっている。令和5年度と比較して、扶助費の経常経費に充当された一般財源等は83億円の増となっており、主に介護給付費等をはじめとする障害福祉サービスなどの社会福祉費が影響しているため、引き続き高い水準で推移することが見込まれる。
 今後も、少子高齢化等への対応のため、財政需要はさらに拡大することが想定されるが、持続可能な財政運営に努めていく。



類似団体内順位 20/20 全国平均 12.5 北海道平均 13.6

その他の分析欄

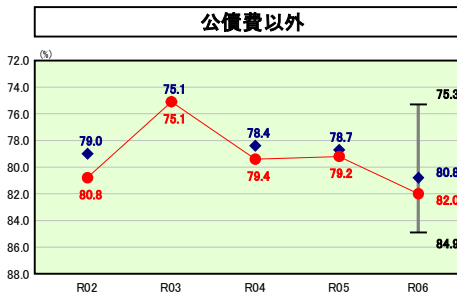
類似団体ではほとんど行われていない除雪費(令和2年度決算から順に206億円、316億円、269億円、276億円、265億円)が含まれることや、国民健康保険会計・後期高齢者医療会計・介護保険会計への繰出金等の増加等により類似団体の中で最も高い比率となっている。
 今後も労務単価の増等による除排雪経費は増加していくことが見込まれるため、この傾向は続くことが見込まれることから、引き続き事業の見直し等により、経費の縮減に努めていく。



類似団体内順位 9/20 全国平均 15.0 北海道平均 17.1

公債費の分析欄

公債費は、類似団体平均の16.2%を下回る16.0%と類似団体中9位となっている。令和5年度と比較して経常経費充当一般財源等が17億円の増となったが、これは主に国から交付された臨時財政対策債償還基金費を満期一括準備金として減価基金に積立てたためである。
 今後、老朽化する公共施設等の更新や、都市基盤の再整備などを進めるに当たって公債費の増加が想定されるため、引き続き、将来を見据えた真に必要な分野への投資を行う一方、世代間の負担の平準化を考慮し、将来世代に過度の



類似団体内順位 14/20 全国平均 78.8 北海道平均 75.7

公債費以外の分析欄

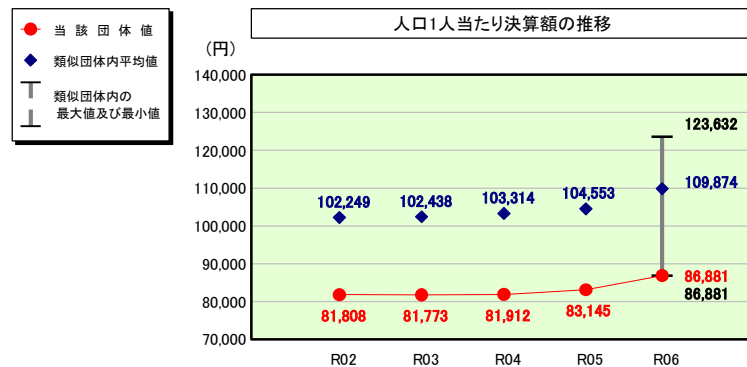
令和6年度決算においては公債費を除く経常経費に充当された一般財源等は、扶助費や人件費の増などから大幅に増加している。一方で、全体の経常一般財源の伸びは小幅に留まったことから、公債費以外の経常収支比率は82.0%と前年度から2.8%悪化し、類似団体順位も前年度から悪化し14位となった。
 持続可能な財政運営のため、今後も各種事業の見直しにより、経費の縮減に努めていく。

(4)-2 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

令和6年度

北海道札幌市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



(注) 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。

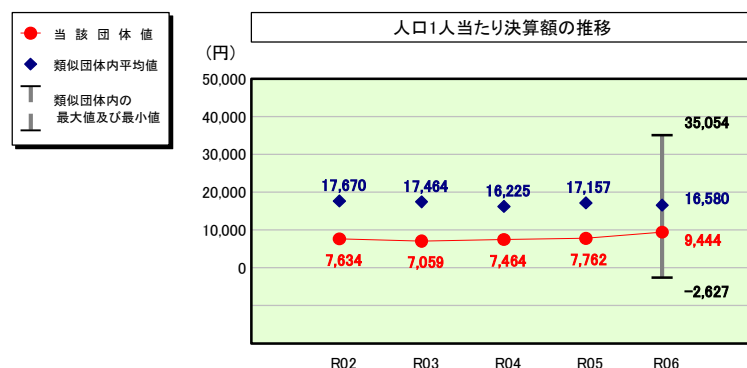
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	175,040,048	89,504	112,291	▲ 20.3
一部事務組合負担金(補助費等)	640	0	121	▲ 100.0
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	2,406,930	1,231	1,235	▲ 0.3
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	22,807	12	3	300.0
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	4,497,104	2,300	2,021	13.8
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	1,771,390	906	1,404	▲ 35.5
▲退職金	▲ 13,827,886	▲ 7,071	▲ 7,200	▲ 1.8
合計	169,911,033	86,881	109,874	▲ 20.9

参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	10.05	11.47	▲ 1.42
ラスパイレス指数	99.2	99.8	▲ 0.6

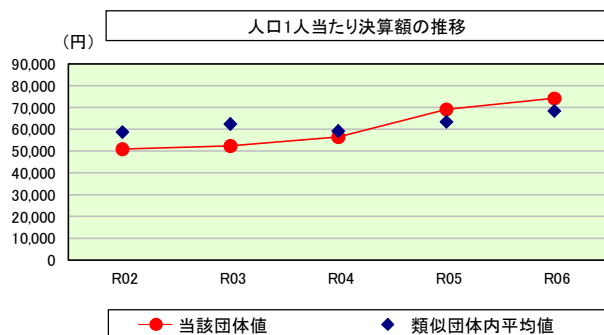
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	27,226,150	13,922	29,025	▲ 52.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	2,558	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	51,164,872	26,162	21,936	19.3
公営企業に要する経費の財源とする地方債の償還の財源に 充てたと認められる繰入金	13,983,643	7,150	9,222	▲ 22.5
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる 補助金又は負担金	-	-	155	-
公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	158,024	81	1,054	▲ 92.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	1	-
▲特定財源の額	▲ 20,657,648	▲ 10,563	▲ 17,788	▲ 40.6
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として 普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 53,405,064	▲ 27,308	▲ 29,583	▲ 7.7
合計	18,469,977	9,444	16,580	▲ 43.0

(参考) 普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
R02	99,964,828	50,962	6.3	58,766	2.9	3.4
うち単独分	60,088,853	30,633	9.5	29,363	▲ 2.5	12.0
R03	102,730,229	52,396	2.8	62,482	6.3	▲ 3.5
うち単独分	57,611,190	29,383	▲ 4.1	34,626	17.9	▲ 22.0
R04	110,679,646	56,483	7.8	59,288	▲ 5.1	12.9
うち単独分	71,444,052	36,460	24.1	32,670	▲ 5.6	29.7
R05	135,453,214	69,217	22.5	63,490	7.1	15.4
うち単独分	80,986,238	41,384	13.5	35,347	8.2	5.3
R06	145,154,210	74,222	7.2	68,481	7.9	▲ 0.7
うち単独分	88,884,594	45,450	9.8	38,966	10.2	▲ 0.4
過去5年間平均	118,796,425	60,656	9.3	62,501	3.8	5.5
うち単独分	71,802,985	36,662	10.6	34,194	5.6	5.0

(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

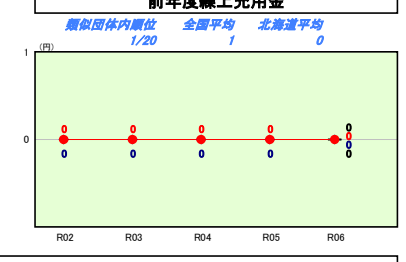
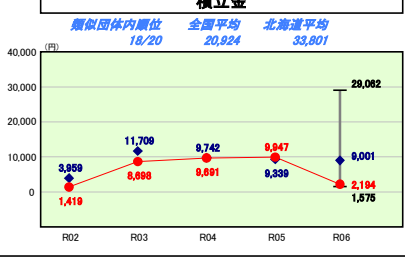
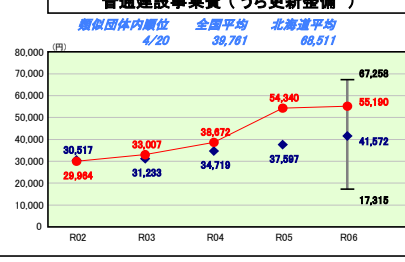
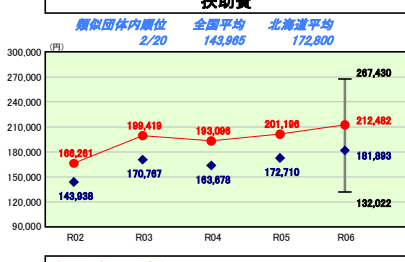
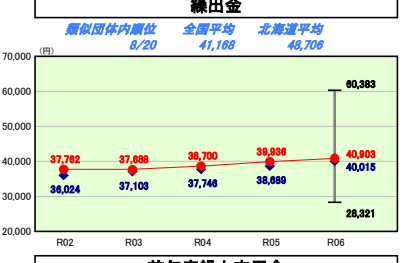
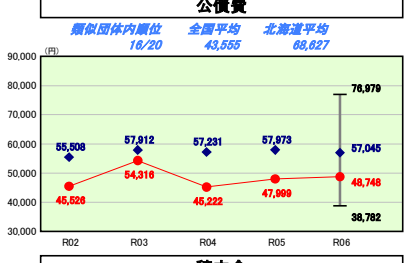
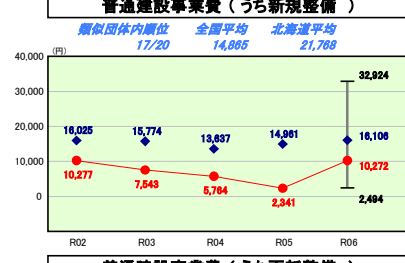
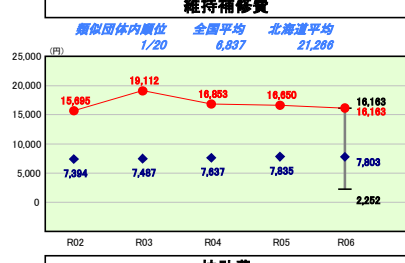
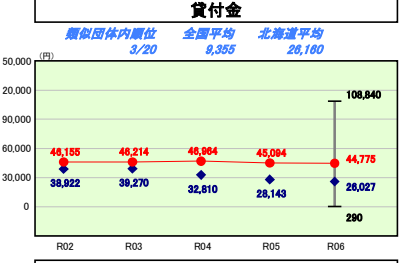
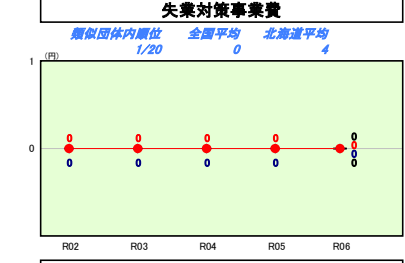
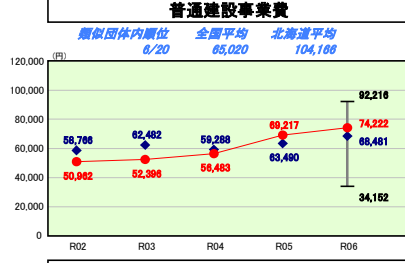
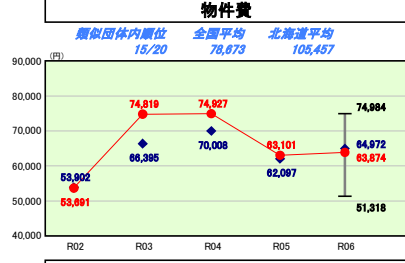
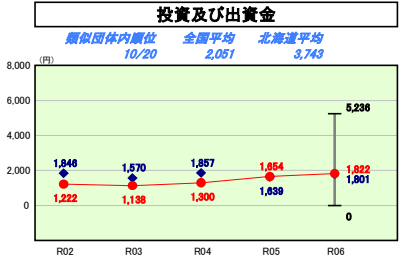
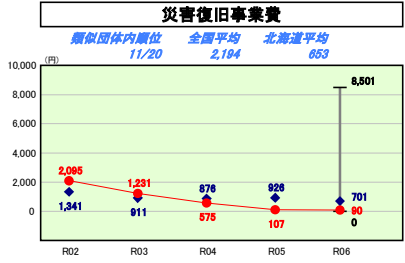
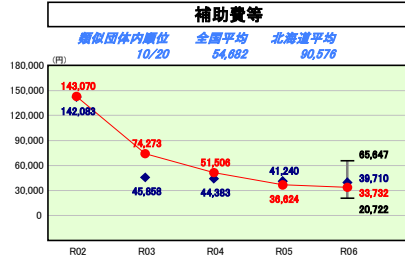
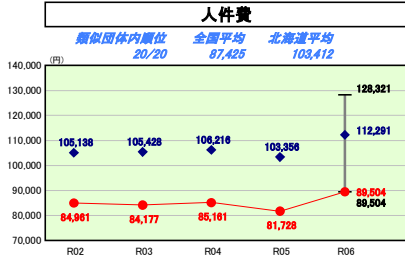
令和6年度

北海道札幌市

人口	1,955,678人(7.1.1現在)	実赤字比率	-%
うち日本人	1,935,013人(7.1.1現在)	通算実赤字比率	-%
面積	1,121.26km ²	実公債費比率	3.2%
入総額	1,239,448,780千円	実負担比率	22.2%
出総額	1,229,157,420千円	市町村類型	R02 政令市 R03 政令市 R04 政令市
実収支	4,610,028千円	(年度毎)	R05 政令市 R06 政令市
標準財政規模	594,688,885千円		
地方債現在高	1,113,125,482千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析概

歳出決算総額は、住民一人当たり628,509円(前年比+15,256円、+2.5%)となっている。
 主な構成項目のうち、人件費は住民一人当たり89,504円(前年比+7,776円、+9.5%)であり、給料月額等の引上げ等により前年比増となっているが、類似団体の中で最も低く推移している。引き続き、限られた人材の効率的・効果的な職員配置に努めていく。
 普通建設事業費は住民一人当たり74,222円(前年比+5,005円、+7.2%)となっており、主に中央区複合庁舎整備費の増によるものである。
 また、類似団体と比較した場合に住民一人当たりのコストが大きいものとして、維持補修費については住民一人当たり16,163円(前年比▲877円、▲2.9%)と類似団体平均の2.1倍だが、他類似団体ではほとんど行われてない除雪費が含まれていることが主な要因であり、直近5年の除雪費の決算額は令和2年度から順に266億円、316億円、269億円、276億円、265億円となっている。

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

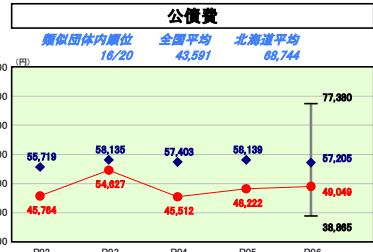
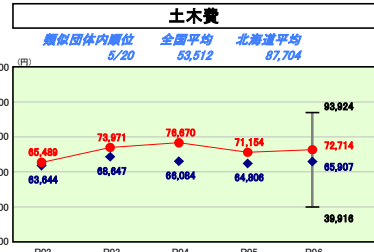
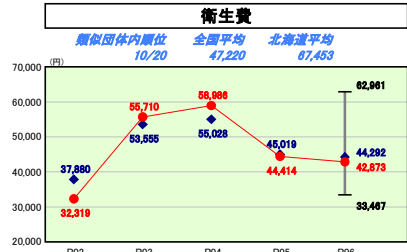
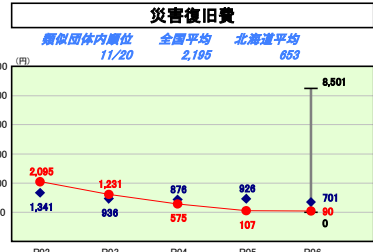
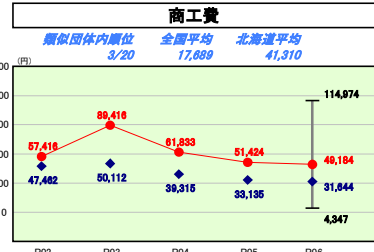
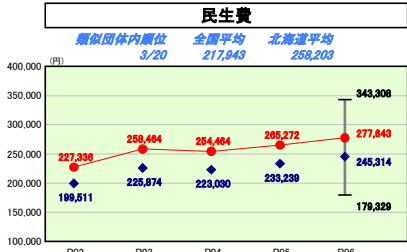
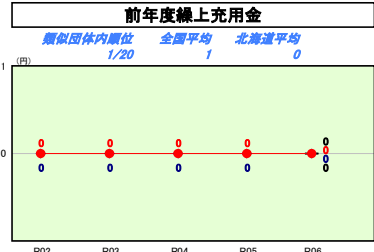
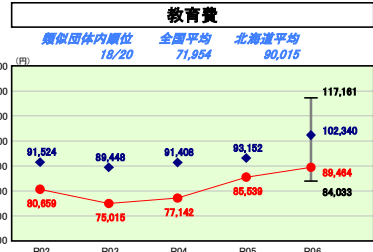
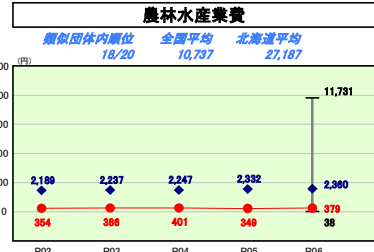
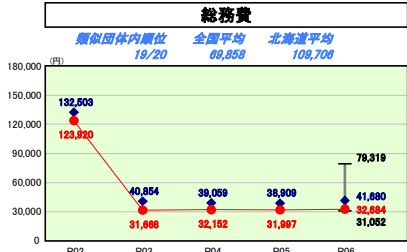
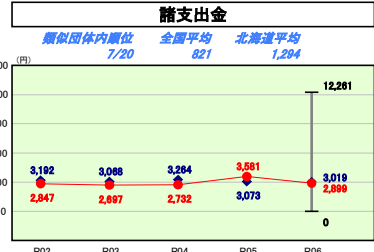
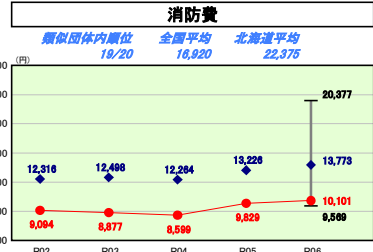
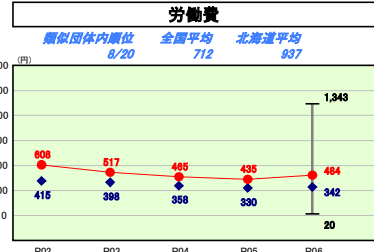
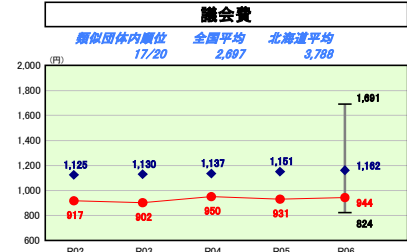
令和6年度

北海道札幌市

人口	1,955,678人(7.1.1現在)	実赤字比率	-%
うち日本人	1,935,013人(7.1.1現在)	連結実赤字比率	-%
面積	1,121.26km ²	実公債費比率	3.2%
人口総額	1,239,448,780千円	実負担比率	22.2%
歳出総額	1,229,157,420千円	市町村類型	R02 政令市 R03 政令市 R04 政令市
実収支	4,610,028千円	(年度毎)	R05 政令市 R06 政令市
標準財政規模	564,838,885千円		
地方債現在高	1,113,125,482千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 人口については、各調査対象年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口に基づいている。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、令和6年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

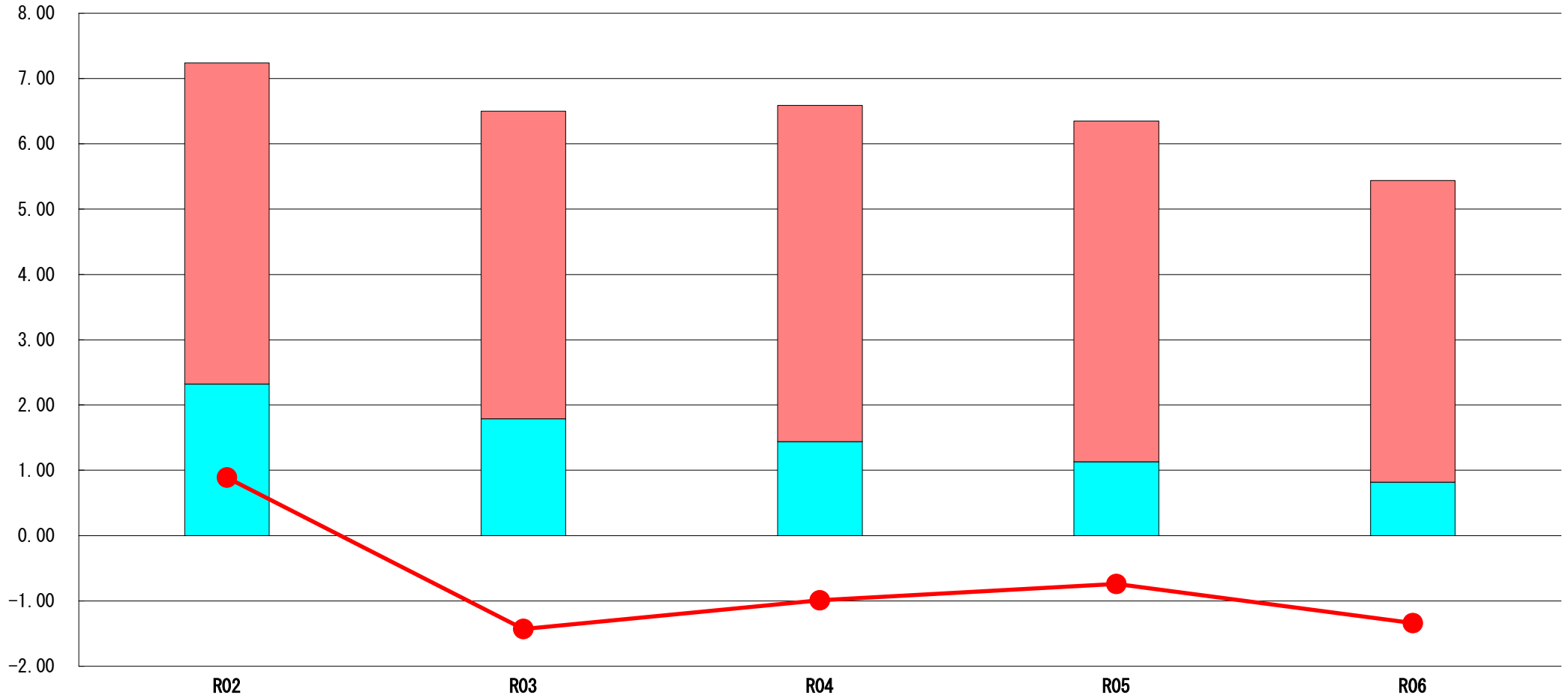
令和5年度と比較すると、民生費は住民一人当たり277,643円（前年比+12,371円、+4.7%）となっており、前年と比較すると訓練等給付費や私立教育・保育施設給付費の増等によるものである。教育費も住民一人当たり89,464円（前年比+3,925円、+4.6%）で増しており、学校施設の照明LED化改修や冷房設備の整備に伴う増等によるものである。一方、衛生費は住民一人当たり42,873円（前年比▲1,541円、▲3.5%）となっており、主に新型コロナウイルス感染症経費（予防接種等）の減によるものである。今後も少子高齢化等により財政需要はさらに拡大することが想定される中、将来世代に過度の負担を残さない持続可能な財政運営に努めていく。

(7) 実質収支比率等に係る経年分析（市町村）




令和6年度

北海道札幌市

標準財政規模比（%）



標準財政規模比（%）

区分	年度	R02	R03	R04	R05	R06
 財政調整基金残高		4.92	4.71	5.15	5.22	4.62
 実質収支額		2.32	1.79	1.44	1.13	0.82
 実質単年度収支		0.89	▲ 1.43	▲ 0.99	▲ 0.74	▲ 1.34

分析欄

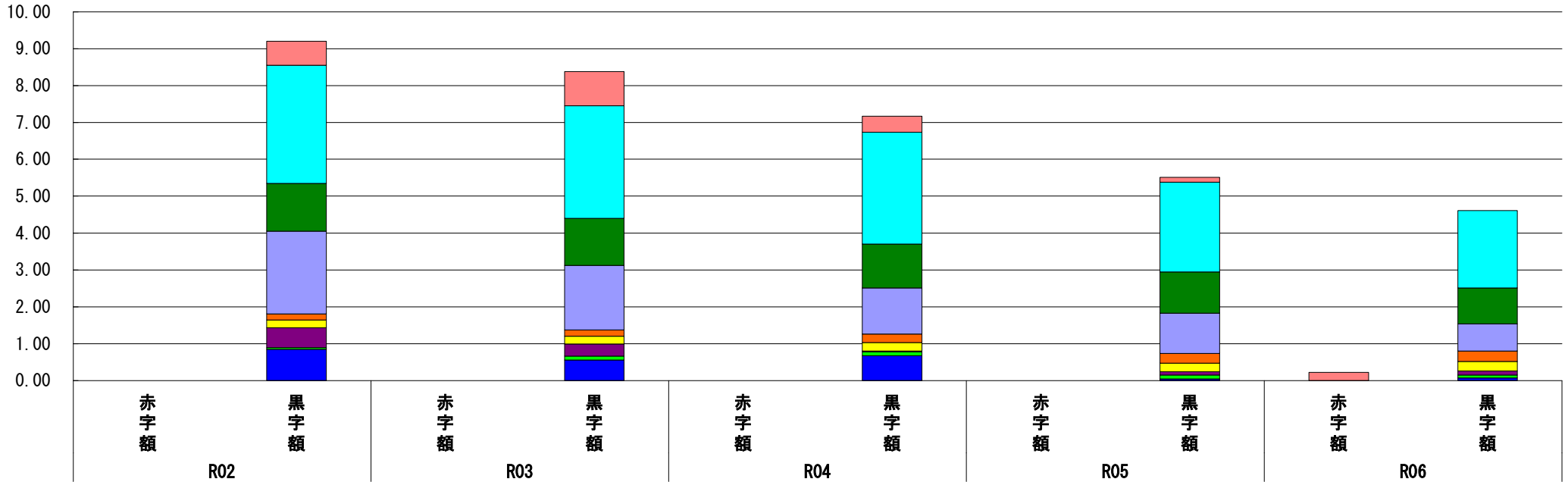
標準財政規模は普通交付税の増等により、前年度比113億円の増となった。
 財政調整基金残高は、令和6年度で59億円の取り崩しを行った。剰余金の積み立て等による積立額を上回る支消により、前年度に比較し減少した。
 実質単年度収支額は、財政調整基金の取り崩し額の増により前年度▲41億円に対し▲76億円となった結果、実質単年度収支は前年度から0.60ポイント悪化し、▲1.34%となった。

(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (市町村)

令和6年度

北海道札幌市

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	R02	R03	R04	R05	R06
病院事業会計		0.65	0.93	0.44	0.13	▲ 0.22
水道事業会計		3.20	3.05	3.03	2.44	2.10
下水道事業会計		1.30	1.28	1.19	1.11	0.97
一般会計		2.24	1.75	1.25	1.10	0.74
中央卸売市場事業会計		0.17	0.17	0.23	0.26	0.28
後期高齢者医療会計		0.21	0.21	0.23	0.23	0.26
国民健康保険会計		0.54	0.33	0.02	0.09	0.11
軌道整備事業会計		0.04	0.10	0.10	0.11	0.08
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		0.85	0.56	0.68	0.04	0.07

分析欄

一般会計は、市税等の一般財源の増により歳入の減少が緩和された一方、コロナ禍が明け予定通り事業執行が可能となったほか、物価上昇の影響などもあり、歳出予算の執行率が上昇したことにより、黒字幅が減少している。

病院事業会計は、物価高騰や労務単価の上昇に伴い支出が増加した一方、診療報酬が支出の増加に追いついていないことから、経常収支が悪化し、資金残がマイナスとなったことにより、黒字から赤字に転じた。

水道事業会計は、配水管移設などによる運営管理費の増加及び配水管更新や浄水場改修などによる建設改良費の高止まりに伴い、黒字幅が減少している。

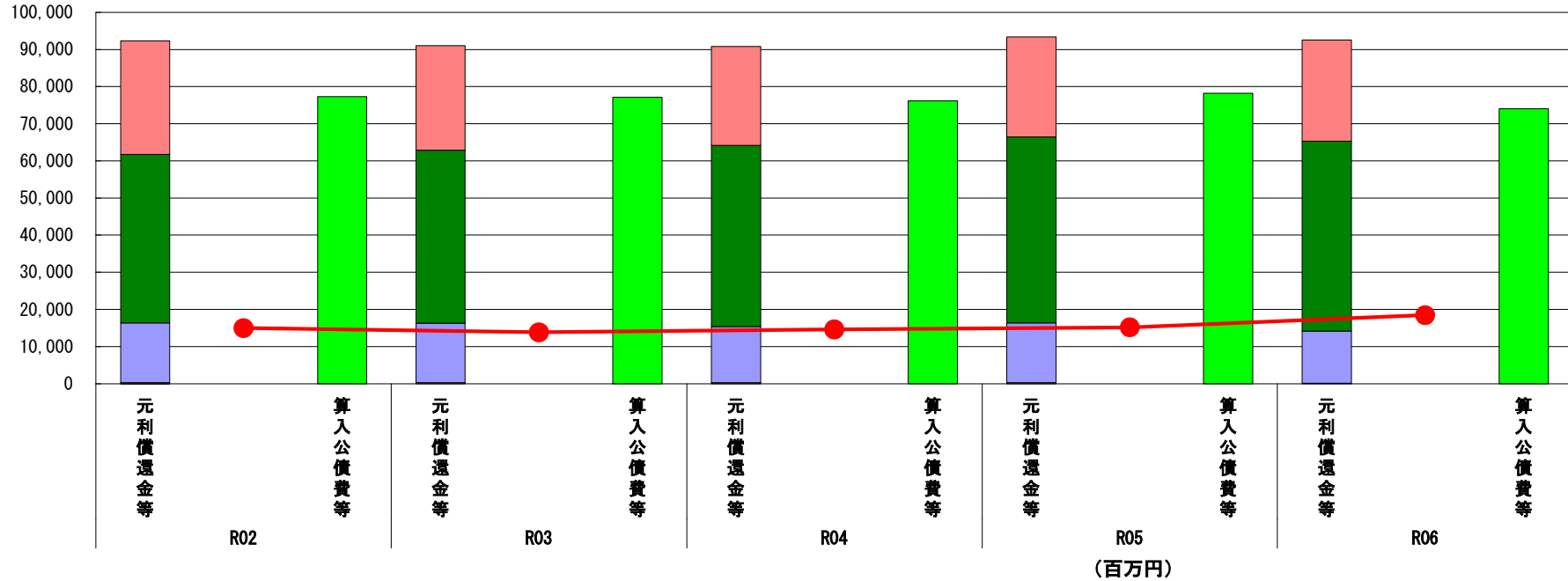
今後も健全な財政運営に努めていく。

(9) 実質公債費比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

北海道札幌市

(百万円)



分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
元利償還金等(A)	元利償還金		30,550	28,149	26,628	26,966	27,226
	減債基金積立不足算定額※2		-	-	-	-	-
	満期一括償還地方債に係る年度割相当額		45,368	46,560	48,753	50,064	51,165
	公営企業債の元利償還金に対する繰入金		16,081	16,033	15,103	16,072	13,984
	組合等が起こした地方債の元利償還金に対する負担金等		-	-	-	-	-
	債務負担行為に基づく支出額		278	292	284	289	158
	一時借入金の利子		1	0	0	-	-
算入公債費等(B)	算入公債費等		77,306	77,192	76,142	78,201	74,063
(A) - (B)	実質公債費比率の分子		14,972	13,842	14,626	15,190	18,470

分析欄

平成15年に発行した臨時財政対策債が償還を終えやことにより、算入公債費等が減少したため、実質公債費比率の分子は前年度比で3,280百万円増加している。

今後、老朽化したインフラや公共施設の更新需要への対応が本格化することを見据えると、後年時の公債費も増加していくことが見込まれることから、中長期的な視点を持ったうえで、建設事業費の平準化や総量の抑制による建設費の圧縮などにより、将来にわたってバランスの取れた財政運営に努めていく。

※ 減債基金積立不足算定額=(C) × (1 - (D)/(E))

(参考)

(百万円)

減債基金積立状況等(注)		年度	R02	R03	R04	R05	R06
減債基金積立状況等(注)	満期一括償還地方債に係る実質償還額又は理論償還額のいずれか少ない額(C)						
	前年度末減債基金残高(D)						
	前年度末減債基金積立相当額(E)						

(注) 減債基金のうち、実質公債費比率の算定に用いる満期一括償還地方債の償還の財源に係るもののみを記入。

減債基金積立金の年度を超えた一般会計又は特別会計への貸付額は控除して記入。

分析欄

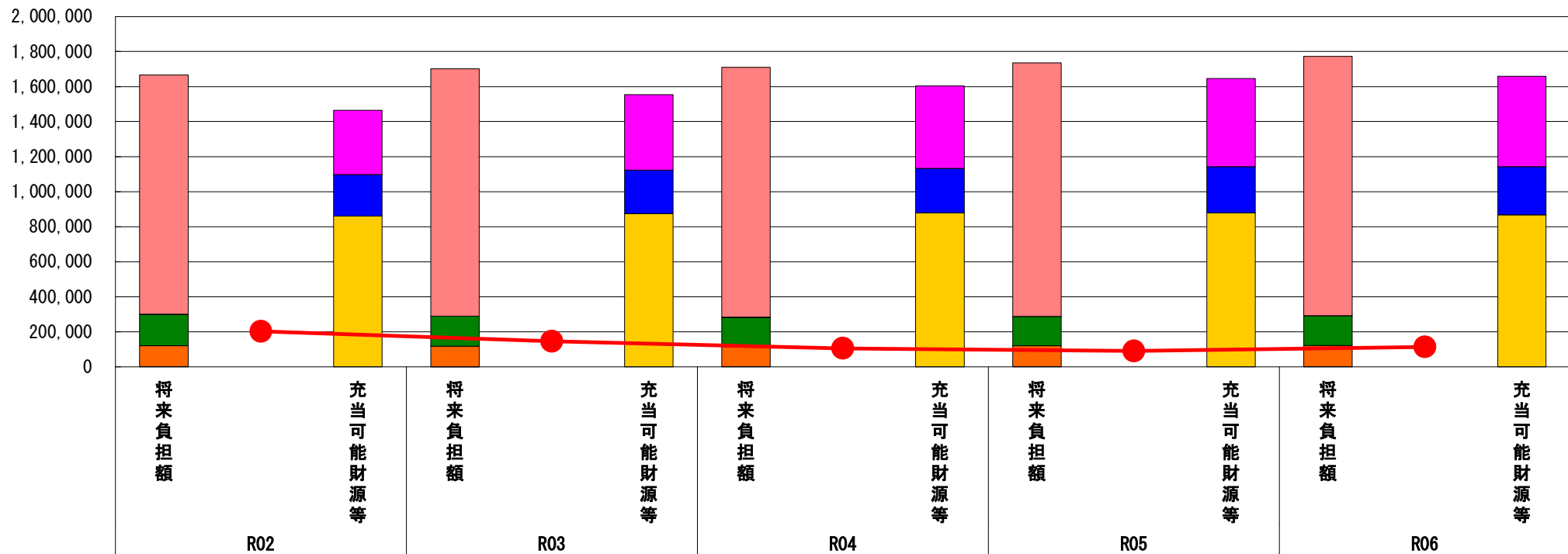
満期一括償還地方債については、本市のルールに則り確実に積み立てており、積立不足は生じていない。

(10) 将来負担比率（分子）の構造（市町村）

令和6年度

北海道札幌市

(百万円)



(百万円)

分子の構造		年度	R02	R03	R04	R05	R06
将来負担額 (A)	一般会計等に係る地方債の現在高		1,365,904	1,410,792	1,427,355	1,447,889	1,480,238
	債務負担行為に基づく支出予定額		728	520	312	104	52
	公営企業債等繰入見込額		180,068	172,354	167,164	168,033	170,947
	組合等負担等見込額		-	-	-	-	-
	退職手当負担見込額		118,499	116,418	113,987	118,826	120,413
	設立法人等の負債額等負担見込額		1,611	951	1,355	1,579	1,515
	うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額		-	-	-	-	-
	連結実質赤字額		-	-	-	-	-
充当可能財源等 (B)	組合等連結実質赤字額負担見込額		-	-	-	-	-
	充当可能基金		366,879	431,885	471,675	503,704	516,563
	充当可能特定歳入		236,039	247,120	253,349	263,603	274,349
(A) - (B)	将来負担比率の分子		202,416	146,668	105,582	90,285	113,624

分析欄

将来負担額 (A) では、公共施設の更新や再開発事業の推進により、地方債残高は増加した。
(令和2年度に比べて1,143億円の増)

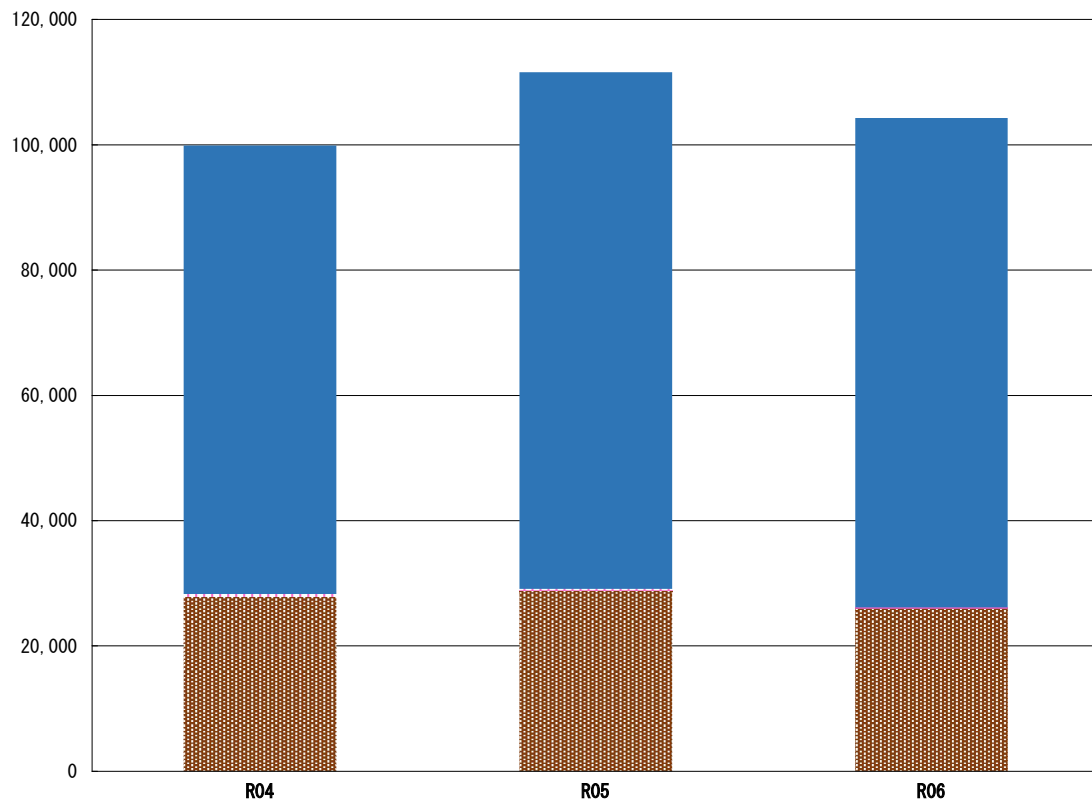
充当可能財源等 (B) では、臨時財政対策債残高の減少により、基準財政需要額算入見込額が減少した。









結果、将来負担額 (A) が増加し、充当可能特定財源 (B) が減少したため、将来負担比率の分子は増加した。

今後も健全な財政運営に努めていく。

(11) 基金残高（東日本大震災分を含む）に係る経年分析（市町村）

（百万円）



区分	年度	R04	R05	R06
 財政調整基金		27,893	28,893	26,068
 減債基金		390	199	53
 その他特定目的基金		71,584	82,511	78,152
 まちづくり推進基金		50,909	64,338	62,192
 奨学基金		2,390	2,450	2,573
 スポーツ振興基金		2,441	2,403	2,074
 霊園基金		1,873	1,890	1,798
 地域福祉振興基金		1,135	1,139	1,070
基金残高合計		99,867	111,603	104,272

令和6年度

北海道札幌市

基金全体

（増減理由）

- ・決算において財政調整基金を59億円、まちづくり推進基金を27億円取り崩したことによる減少。

（今後の方針）

- ・中期的な財政見通しを踏まえ、今後発生する様々な行政課題に対応していくため、基金の適切な管理を行い、活用について検討していく。

財政調整基金

（増減理由）

- ・決算剰余金を22億円積み立て、59億円を取り崩したことによる減少。

（今後の方針）

- ・札幌市アクションプラン2023の「財政運営の取組」の中で、アクションプラン最終年度である令和9年度末の残高について、少なくとも100億円以上の水準を維持することとしている。
- ・財政調整基金は、年度間の財政の不均衡を調整するためのものであり、今後の災害対応や除雪費への備えとして、一定程度の残高は維持する必要があるものと認識している。

減債基金

（増減理由）

- ・公債費償還のための取崩に伴う減少

（今後の方針）

- ・減債基金の残額については、公債費償還の財源として取り崩していくこととする。

その他特定目的基金

（基金の用途）

- ・まちづくり推進基金：公園、学校その他の都市施設の整備、団地造成事業の円滑な運営、都市活性化のための諸事業の推進に資する。
- ・奨学基金：奨学金支給条例により支給する奨学金の資金とする。

（増減理由）

- ・まちづくり推進基金：将来の学校や公共施設等の更新時の財源として活用するための取崩額27億円が、積立額5億円を上回ったため。

（今後の方針）

- ・まちづくり推進基金：今後の都市基盤の整備など、将来のまちづくりを見据えた取組などへの活用を検討していく。